

Feng-Shui Gallery

special edition vol.9

～風水デザインが空間にもたらす影響を、住空間のスペースごとに考える～

『家具・小物 ①』



【写真1】 ゆったりとしたデザイン・サイズのソファは、深い寛ぎの効果があります。ブラウンの色でその効果が一層強まります。【写真2】 ソファやクッションに鮮やかな色や柄を用いると、その場の「氣」が活性化します。【写真3】 赤いソファに座ると色彩の効果で元気になります。観葉植物のグリーンとのコントラストで、より質の高い空間となっています。【写真4】 薄めの優しい色でまとめられた室内。ビタミンカラーのクッションがアクセントとなって「明るさ」「楽しさ」が感じられます。【写真5,6】 ダイニングの家具は、料理がおいしく見えるようにアースカラーの家具を選ぶと良いです。黒や真っ青な家具は避けた方が良いでしょう。【写真7】 全体的に落ち着いたトーンの色彩でまとめられた寝室。赤いクッションと壁面の花の絵がポイントとなっています。【写真8】 赤いソファとカラフルなベッドカバーで、ワクワクする雰囲気がいっぱいの子供部屋。天蓋を付けることで氣が安定しますし、落ち着いて睡眠をとることが可能です。



色やデザインの良い家具のある空間は、良い氣を呼び込みやすくなります。

住居の内装をデザインすると同じように、良い家具を選ぶことも、快適な生活を送るために重要なポイントとなります。

住む人に合った機能をもつ家具を選ぶのはもちろんですが、色や形などのデザイン面から受ける影響もあるからです。

例えば、リビングにはゆったりとしたデザイン・サイズのソファを置けば寛ぎの効果が高まります。色で言えば、赤やオレンジ色は元氣ややる氣を高めますし、アイボリーやベージュを選べば、安らぎや落ち着いた感のある空間にすることが可能です。

ダイニングの家具は、落ち着いて食事ができるデザインであったり、より上質な空間になるようなものを選ぶと良いでしょう。円形テーブルは「氣」を中心に集め、家族の結束を強めます。また椅子の張り地をアイボリーにすると、上質な時間の中で食事を楽しむことができます。

寝室のベッドは、ベッドヘッドが付いているものをおすすめします。頭周辺の氣が安定して、深い睡眠をもたらしてくれるでしょう。

最後に、絵や観葉植物などの小物の効果について。これらを選ぶ基準も、やはり良いデザインというのがベースとなりますが、特に色を意識すると良いでしょう。カラフルな雑貨・小物に囲まれる生活は、色彩刺激により豊かな感情を育み、観葉植物は大きな葉ぶりのものを選ぶと「氣」の流れを整えるという効果があります。